



令和8年1月22日  
佐賀県立佐賀工業高等学校  
担当者 保健厚生部 仁位、教頭 平方  
直通 0952-24-4356  
E-mail nii-takehiro-a@education.saga.jp  
hirakata-nobuyuki@pref.saga.lg.jp

## 好生館から感謝状をいただきます

～課題研究で製作した「コウたん本棚」を好生館に寄贈しました～

佐賀県立佐賀工業高等学校では、「地域で育てる心身ともにたくましい佐賀工業生～地域の医療センターと連携した健康教育～」をテーマに、令和7年度佐賀県がん教育総合支援事業に取り組んでまいりました。本支援事業において、佐賀県医療センター好生館との連携のもと、がん教育・性教育・食育を総合的に学ぶ授業や講演会を実施し、生徒の健康意識の向上と、地域医療への理解を深めることを目的として活動を展開しました。生徒は、活動をとおして、患者様やご家族との交流を経験し、「命の大切さ」や「支える力」を学びました。

この活動に対する感謝の意を込めて、課題研究で「コウたん本棚」を制作し好生館に寄贈したところ、佐賀県医療センター好生館から感謝状をいただけることになりました。つきましては、下記のとおりです。感謝状贈呈式は本校で行います。

## 記

- 1 日時 令和8年1月26日(月) 午前11時～11時30分
- 2 場所 佐賀工業高等学校 多目的
- 3 贈呈者 佐賀県医療センター好生館 館長 おもてき ひろし 先生
- 4 参加者 建築科3年生(発表する課題研究班は6名)
- 5 感謝状贈呈式次第

- ・開会
- ・同建築科3年課題研究発表

「学びを力に、感謝を形に」 ～コウたん本棚の制作を通して～

- ・感謝状贈呈
- ・記念撮影
- ・閉会



本校のがん教育総合支援事業イメージ  
キャラクター「NEEDくん」と好生館  
マスコットキャラクター「コウたん」

※ 報道関係の皆様へのお願い

- ・取材いただける場合は、事前に本校教頭(平方)までご連絡ください。
- ・当日は本校建築科による課題研究発表会の中で贈呈式を行います。

他の生徒による課題研究発表(10:05～12:55)についても、取材可能です。

- ・取材対応は、校長、担当教諭、生徒代表、医療センター好生館関係者等で行います。

【参考】※これまで好生館と連携した主な取組

第1弾(7月) 性に関する指導講話「君たちはどう生きるか ―性交渉と感染症とがん―」

感染制御部医長 曲渕裕樹先生

第2弾(9月) がん教育講話「知ることから始めよう！がん予防エンジニアリング」

腫瘍内科部長 柏田知美先生

第3弾(10月) 文化祭基調講演「今の選択が未来を変える！～食と運動で考える“がん”と健康～」

管理栄養士 那須研太氏、ラグビー日本代表 福士萌起氏、柏田知美先生

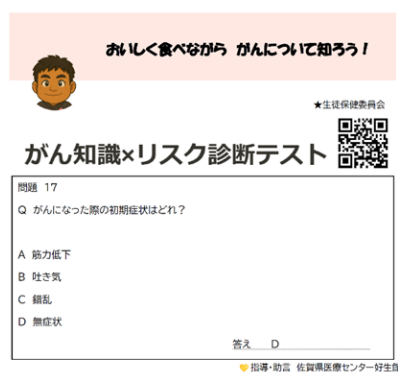
第4弾(10月)『がん知識×リスク診断テスト』アプリ制作

指導助言 腫瘍内科部長 柏田知美先生

コメント欄協力 曲渕裕樹先生、柏田知美先生、那須研太氏、福士萌起氏

第5弾(12月)好生館慰問「がん患者会～なごみの会～」に参加「学びを力に、感謝を形に」

建築科課題研究班制作「コウたん本棚」寄贈



後援会の様子と生徒会が制作したアプリ



12月に行った好生館の慰問の様子と寄贈した「コウたん本棚」

本校では今後も、地域医療機関と連携し、生徒が主体的に健康や命の大切さについて学び、社会に貢献できる人材の育成を目指してまいります。